

えが お 42 2013号

発行／ 社会福祉法人 小樽育成院

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番20号
TEL (0134) 26-0162 (代) FAX (0134) 26-2874



ヘルパーと一緒に、外出先での楽しい食事

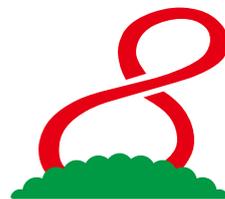
社会福祉法人 小樽育成院 運営理念

「基本的人権の確保と擁護（人間を大切にするサービスの提供）」

利用者の自立した生活を支援するためのサービスを提供します。

利用者の生活と生き方を尊重したサービスを提供します。

利用者中心のサービスを提供します。



小樽育成院だより
平成25年10月1日発行

社会福祉法人小樽育成院 平成25年度事業目標の柱

1 経営安定のための環境整備

経営安定のためのサービス体制等の見直しを行い、利用者増や稼働率向上をめざします。

2 安全・安心の確保

施設内外において安心して生活できる環境づくりのために、建物や設備の保守点検及び地域との連携強化に取り組みます。

3 サービス提供のための 人材確保と資質向上

職員が力を発揮できるよう人材の確保など労働環境を整えるとともに、サービスの質の向上に向けた教育や研修に取り組み、利用者の人権を守ります。また、医療と福祉の連携に向け医療面での知識の習得および介護職員の医療的ケアの実施に向けた体制の整備をめざします。

4 地域福祉向上と 地域との関係強化

当法人が持っているノウハウを生かし、地域住民や関係団体と協働して小樽市北西部の地域福祉の拠点としての役割を果たします。

養護老人ホーム 小樽育成院



椅子に座って楽々体操



毎朝のラジオ体操

育成院では、入居者の皆様が出来ただけ介護が必要な状態にならず自分らしい生活を送れるよう、心身機能の低下を予防する取り組みとして『介護予防教室』を開催しています。介護予防教室では作業療法士の先生に指導していただきながら『楽々体操で元気に過ごそう!』をテーマに、歩ける方から車椅子の方までどなたでも気軽に行える座ったままのストレッチや、頭の体操を行っており、毎回沢山の方が参加され楽しい雰囲気の中で活動しています。

その他にも毎朝のラジオ体操では、入居者の皆様だけではなく職員も一緒に体を動かし、施設全体で介護予防に取り組んでいます。今後も皆様が元気に暮らせるよう、活動の機会を増やしていきたいと考えています。

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番20号 TEL (0134) 26-0162 FAX (0134) 26-2874

特別養護老人ホーム やすらぎ荘



おやつ材料仕込みのお手伝い



中庭でのバーベキュー

やすらぎ荘では、ユニットと言われる家庭的な環境の中で、入居者の皆様が自由に生活しています。ユニットには専属のスタッフがいますので、入居者一人ひとりの身体機能の維持・向上を目指しながら、ご本人が一人で出来ない部分をスタッフがサポートさせていただきます。

また、やすらぎ荘では、生け花や歌のサークル活動やセラピードッグによるボランティア訪問が毎月行われるほか、入居者の皆様とスタッフでお団子やコロッケ等の料理、中庭でのバーベキュー、カフェの開催など、ユニット独自で企画されるイベントが沢山行われています。

このような日々を過ごす中で、入居者の皆様と職員に馴染みの関係が生まれ、入居者の皆様一人ひとりにより深く関わり、個性を大切にするケアを提供したいと思っています。

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番18号 TEL (0134) 26-3272 FAX (0134) 26-0894

オタモイサービスセンター



季節に合わせた生け花教室



先生と一緒に絵手紙作成

オタモイサービスでは、利用者一人ひとりが趣味や特技・仕事で培った技術などを生かす「大人のアクティビティ」をサービス項目として提供させていただきます。

囲碁・将棋・麻雀・花札・編み物・手芸のほか、農家の方や土いじりが好きな方は、センター前の畑でトマト・かぼちゃ・芋・枝豆などを作り収穫をしています。特に趣味がないという方でも、利用している内に、自分にとって楽しみを見つける事が出来ます。

また、春のドライブ・ジーンズカンやクリスマス会など季節に合わせた行事や茶道サークル・華道サークル、絵手紙作りや和紙工芸教室なども行っています。

見学は無料でお受けしていますので遠慮なく下記へご連絡ください。

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番19号 TEL (0134) 26-1116 FAX (0134) 26-1129

オタモイケアプランセンター



こんにちはケアマネージャーです



事務室の様子

オタモイケアプランセンターでは、介護を必要とされる方や介護をされるご家族が、住みなれたご自宅で安心して生活が継続できるように介護についての支援をさせていただきます。現在、センターの4名のケアマネジャーが150名ほどの方のサポートをしています。センターの経験ある同僚や信頼できる介護サービス事業所さんと協力しながら、皆様にとって一番良い支援方法を提供していきたいと思っています。

更に、ご家族にとっても最良の支援が調整できるように、まだまだ、勉強しなくてはならないことも沢山ありますが、お気づきの点がありましたらお声を掛けてください。また、介護のごでお困りの方がいましたら、お気軽にセンターまでご相談ください。

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番18号 (やすらぎ荘内) フリーダイヤル 0120-514-294 FAX (0134) 26-0894

小樽市北西部地域包括支援センター



地域版介護予防教室



地域版介護予防教室

包括支援センターでは、これまで住み慣れた地域で安心して暮らせるように、高齢者の日常生活に関わる相談のほか、介護や介護保険に関する相談など、介護・医療・健康の面から支援するために主任介護支援専門員・社会福祉士・保健師を配置して相談を受けています。

昨年度は、新規の相談件数が384件あり、多くは介護に関する相談ですが、中には生活や家族の相談、権利擁護・虐待(疑い含む)の相談も寄せられています。

そのほか、地域版介護予防教室や地域版介護予防フェアも開催しています。

また、北西部地区の町会や老人クラブ等からの要望で、希望に合わせた出前講座も開催しています。

高齢者などに関する相談や介護保険のお問い合わせなど、お気軽にお電話ください。

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番18号 (やすらぎ荘内) TEL (0134) 28-2522 FAX (0134) 28-2523

地域との

防災訓練

当法人は、「人を大切にするサービスの提供」を運営理念に掲げ、利用者様の生活の安全・安心の観点から、普段から地域との連携強化に努めています。

オタモイ町会との共催事業で毎年実施している5月のオタモイ唐門まつりや8月の盆踊り花火会のほか、9月には、町会住民と一緒に防災訓練（避難誘導訓練）を行いました。

今回の防災訓練では、初めて福祉施設のノウハウを活用した住民支援の視点で実施いたしました。

施設や地域にとって、普段、経験できない訓練なので大変有意義なものとなりました。参加者の皆様、ありがとうございました。



参加者に好評だったパンとおこわの非常食



三角巾使用講習会に興味津々



オタモイ会館にて訓練の最終確認

インタビューから



オタモイ町会長
山田 雅敏氏

オタモイという地域の特性は、高齢化率が高く、高齢者が多い地域です。ですから、今回の様な「小樽育成院」さん「やすらぎ荘」さんの施設を利用していただいて避難訓練ができるということは、町会としての一つのメリットだと感じています。なぜなら、実際の有事の際には、日頃から訓練を行っているなければ有効に活用することはできません。行ったことのない所に「いざ行け」と言われても、なかなか行けるものではありませんよね。こうした機会を通して、参加された皆さんが体験をして、今日ご参加いただけなかった方にも「安心して避難できる施設」という事を広めていただければ、それだけでも有事の際の孤立を防ぐ有効な手立てになると思います。町会と施設の合同での防災避難訓練は今回初の試みでしたが、私は何度やっても良いと思いますね。

在宅要介護者の緊急避難所として

在宅の要介護者が災害等で避難が必要な時に、町会と連携しながら当施設のやすらぎ荘を避難所として想定した訓練を実施するとともに、やすらぎ荘までの避難にあたっての誘導は、小樽警察署オタモイ駐在所の署員のご協力をいただき、無事、避難訓練を終えることができました。



やすらぎ荘までの避難の様子

心肺蘇生法の講習会

今回は地域住民が集まる折角の機会であり、小樽市消防署塩谷出張所のご協力により、AED装置を使用しながらの心肺蘇生法の基本動作について、署員の解説のあと、住民や施設職員がその動作訓練を体験する貴重な講習会を開催いたしました。お疲れ様でした。



AEDの使い方少し緊張気味

車両による要介護者の移送避難

要介護者を避難させることは、一般の方々にとっては容易なことではありません。今回の訓練では、会館に要介護者が待機していることを想定し、施設の福祉車両二台で要介護者を車椅子ごと乗せ、避難所へ移送避難させる訓練を実施いたしました。



迅速な対応で要介護者を福祉車両へ

非常食の試食

昔の非常食は乾パンやクラッカー類でありましたが、現在は非常食の種類も増え、保存年限も5年と長くなっています。普段から「備えあれば憂いなし」の喩のように、施設では非常食を用意し参加された方々に試食していただきました。パンの缶詰は大変好評で、「明日から備蓄していこうかな」という声も聴かれました。



参加者との試食会

盆踊り・花火大会

今年の盆踊りや花火大会は、空模様を気に揉みましたが雨も降らず、事業所の屋台のほか、プロの焼肉「焼太郎」さんにもご参加いただき、利用者様やご家族、地域の方々まで、たくさんの皆様楽しんでいただきました。

盆踊りでは、たくさんの子供達が踊りの輪の中に入り、最後には町会からお菓子が配られ笑顔を見せていました。そして、花火大会が8時から始まり、大輪を描きながら盛大に打ち上げられ、恒例の仕掛け花火ナイガラは圧巻であり、観客から大きな拍手が起こっていました。来年もお楽しみに…！



オタモイ町会長からのご挨拶



屋台は大勢の人で賑わいました！

(9月までは実施済み)

<p>4月</p>	<p>【デ イ】お寿司ウィーク、桜開花予想 絵手紙、和紙工芸 【やすらぎ荘】ボランティアドッグ(毎月) 歌花サークル(毎月)</p> 	<p>10月</p> <p>【法人】育成院神社祭、介護相談フェア 苦情相談委員会 【やすらぎ荘】中央幼稚園・長橋保育園来訪</p>  <p>【地域包括】地域向け広報紙「にこりてい」発行 家族介護教室</p>
<p>5月</p>	<p>【法人】理事会・評議員会 【育成院】介護予防教室 パークゴルフ始球式 【デ イ】音楽セラピー 畑おこし、春のドライブ 【地域包括】事業所向け広報紙 「ニコリティー」発行</p> 	<p>11月</p> <p>【地域包括】事業所向け広報紙「ニコリティー」発行</p> <p>12月</p> <p>【各事業所】クリスマス会 【やすらぎ荘】餅つき</p>  <p>(育成院)</p> 
<p>6月</p>	<p>【育成院】喫茶「えがお」(毎月) 【デ イ】よもぎ饅頭作り 【地域包括】幸町出前講座</p> 	<p>12月</p> <p>【法人】理事会・評議員会 【各事業所】新年交礼会 【育成院】獅子舞、かるた会、初釜、鏡開き</p> 
<p>7月</p>	<p>【育成院】管内パークゴルフ大会 【デ イ】ジンギスカン 双葉高校ボランティア</p>  	<p>1月</p> <p>【やすらぎ荘】獅子舞、初釜 【デ イ】初釜、鍋パーティー</p> 
<p>8月</p>	<p>【法人】合同慰霊祭、地藏尊祭 オタモイ盆踊り・花火大会(町会と共催) みなとライオンズ盆菓子寄贈 【デ イ】龍徳オタモイ 保育園遊戯会</p>  	<p>2月</p> <p>【育成院・やすらぎ荘】節分、雪あかりの路、夜間想定火災訓練 【デ イ】節分行事</p>   <p>(育成院)</p> <p>(やすらぎ荘)</p>
<p>9月</p>	<p>【法人】小樽潮太鼓演奏、合同防災訓練(町会と連携) 【育成院】蓄音機による音楽会 明治大学マンドリンクラブ演奏会 長橋保育所焼きいも会 【やすらぎ荘】敬老の日行事 【デ イ】敬老週間</p>  	<p>3月</p> <p>【法人】理事会・評議員会 【育成院】雛祭り行事 【やすらぎ荘】生寿司 【デ イ】雛祭り行事</p>   <p>【地域包括】蘭島小地域ネットワーク会議</p>

平成24年度 社会福祉法人小樽育成院 収支決算表

(自)平成24年4月1日 (至)平成25年3月31日

(単位：円)

勘定科目	決算合計	法人本部	合計	小樽育成院			合計	やすらぎ荘		デイサービス	地域包括支援	ケアプラン
				養護	特定施設	訪問介護		入所	短期入所			
介護保険収入	752,137,703	0	161,617,133	0	87,442,833	74,174,300	474,779,844	434,223,185	40,556,659	54,627,771	36,972,010	24,140,945
利用料収入	61,050	0	61,050	61,050	0	0	0	0	0	0	0	0
措置費収入	327,260,242	0	327,260,242	327,260,242	0	0	0	0	0	0	0	0
経常経費補助金収入	300,694	0	50,694	50,694	0	0	250,000	250,000	0	0	0	0
寄付金収入	1,829,000	209,000	1,460,000	1,460,000	0	0	155,000	155,000	0	5,000	0	0
雑収入	8,238,082	315,558	2,211,742	2,211,742	0	0	5,193,770	5,193,770	0	197,392	319,620	0
借入金利息補助金収入	1,090,615	0	89,458	89,458	0	0	1,001,157	1,001,157	0	0	0	0
受取利息配当金収入	189,128	125,290	32,087	31,938	149	0	24,586	24,586	0	4,048	1,201	1,916
経理区分間繰入金収入	32,154,000	0	32,154,000	32,154,000	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収入計(1)	1,123,260,514	649,848	524,936,406	363,319,124	87,442,982	74,174,300	481,404,357	440,847,698	40,556,659	54,834,211	37,292,831	24,142,861
人件費	612,974,239	1,000,000	215,719,318	177,441,754	19,138,782	19,138,782	306,071,445	266,152,427	39,919,018	42,241,009	31,017,608	16,924,859
事務費支出	247,102,769	2,774,065	137,249,018	52,701,926	79,360,696	5,186,396	91,760,870	80,659,385	11,101,485	8,426,969	4,823,684	2,068,163
事業費支出	181,164,413	100,000	103,759,134	95,167,496	8,591,638	0	66,168,184	59,467,706	6,700,478	10,235,709	606,213	295,173
借入金利息支出	6,826,032	0	633,675	633,675	0	0	6,192,357	6,192,357	0	0	0	0
経理区分間繰入金支出	32,154,000	29,604,000	0	0	0	0	2,550,000	2,550,000	0	0	0	0
利用者負担減免額	3,878,522	0	0	0	0	0	3,814,340	3,748,835	65,505	64,182	0	0
経常支出計(2)	1,084,099,975	33,478,065	457,361,145	325,944,851	107,091,116	24,325,178	476,557,196	418,770,710	57,786,486	60,967,869	36,447,505	19,288,195
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	39,160,539	△ 32,828,217	67,575,261	37,374,273	△ 19,648,134	49,849,122	4,847,161	22,076,988	△ 17,229,827	△ 6,133,658	845,326	4,854,666
施設整備												
収入												
施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等寄付金収入	2,100,000	0	2,100,000	2,100,000	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等収入計(4)	2,100,000	0	2,100,000	2,100,000	0	0	0	0	0	0	0	0
支出												
固定資産取得支出	27,568,134	0	27,284,300	27,284,300	0	0	132,634	132,634	0	0	0	151,200
施設整備等支出計(5)	27,568,134	0	27,284,300	27,284,300	0	0	132,634	132,634	0	0	0	151,200
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 25,468,134	0	△ 25,184,300	△ 25,184,300	0	0	△ 132,634	△ 132,634	0	0	0	△ 151,200
財務活動												
収入												
借入金元金償還補助金収入	28,635,295	0	11,900,000	11,900,000	0	0	16,735,295	16,735,295	0	0	0	0
投資有価証券売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
積立預金取崩収入	3,900,000	3,900,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の収入	3,000,000	3,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務収入計(7)	35,535,295	6,900,000	11,900,000	11,900,000	0	0	16,735,295	16,735,295	0	0	0	0
支出												
借入金元金償還金支出	77,225,295	0	22,490,000	22,490,000	0	0	51,735,295	51,735,295	0	0	0	3,000,000
積立預金積立支出	23,061,826	61,626	23,000,000	23,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流動資産評価減等による資金減少額等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務支出計(8)	100,286,921	61,626	45,490,000	45,490,000	0	0	51,735,295	51,735,295	0	0	0	3,000,000
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 64,751,626	6,838,374	△ 33,590,000	△ 33,590,000	0	0	△ 35,000,000	△ 35,000,000	0	0	0	△ 3,000,000
予備費(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 51,059,221	△ 25,989,843	8,800,961	△ 21,400,027	△ 19,648,134	49,849,122	△ 30,285,473	△ 13,055,646	△ 17,229,827	△ 6,133,658	845,326	1,703,466
前期末支払資金残高(12)	416,598,048	107,197,195	106,642,684	116,896,878	△ 109,240,258	98,986,064	161,632,509	216,384,256	△ 54,751,747	23,176,953	6,161,596	11,787,111
当期末支払資金残高(11)+(12)	365,538,827	81,207,352	115,443,645	95,496,851	△ 128,888,392	148,835,186	131,347,036	203,328,610	△ 71,981,574	17,043,295	7,006,922	13,490,577



社会福祉法人施設の 社会貢献活動の受入れ

高齢者福祉施設は、セラピードッグやお花、理容など多くのボランティアの方々の活動によって支えられております。

今年初めて保護観察を受けている人達の社会復帰に向けたプロセスの一環として、当施設でも社会貢献活動が行われました。

活動に当たっては、地域の保護司さんと保護観察官も一緒になって、総勢7名で時折、小雨が降る中、一日掛りで車椅子20数台と車両4台の清掃を行っていただきました。

帰り際に、施設の利用者さんから感謝の言葉をかけられるなど、とても充実した活動であったと後日、保護観察官からお聞きしたところです。ありがとうございました。



利用者さんから車椅子洗車のお礼



小雨が降る中、車内の清掃

よもやまばなし

育成院を

ご巡視された皇族方

小樽育成院では、昭和29年8月の昭和天皇・皇后両陛下、昭和55年2月の皇太子・皇太子妃両殿下（現天皇・皇后両陛下）、そして平成11年2月の皇太子・皇太子妃両殿下と三代にわたって親しく利用者にお言葉を賜るという栄誉に浴しています。



奥沢にあった旧育成院 (S29年)

昭和天皇・皇后両陛下ご巡視の折には、利用者をはじめ顔を上げることもできなかったようですが、現天皇・皇后両陛下のご巡視の折には、利用者から「美智子さん、よく来たね」

などと声をかけられ、当時、案内役を務めた常務理事が冷や汗をかいたと回顧しています。そして、皇太子・皇太子妃両殿下のご巡視の折には玄関でお履物をお取り替えになり、育成院、やすらぎ荘、デイサービスのお年寄り一人ひとりにたくさんのお言葉をいただくなど、より国民に近



オタモイの改築前の育成院 (S55年)

平成9年7月、改築間もない育成院をご巡視いただき、その都度、利用者に優しいお言葉をおかけいただきました。皇族の皆様方には、これからもお健やかに、末永く日本国民とともに歩んでいただきたいと思います。ありがとうございます。



改築後の育成院 (H11年)

い皇族という印象を私達に与えていただきました。早いもので、両殿下におかれましては、今年6月ご成婚20周年をお迎えになり、心よりお祝い申し上げます。そのほか特筆すべきこととして、常陸宮華子妃殿下におかれましては、実に三度にわたるご巡視を賜っています。一度目は育成院がオタモイに移転後の昭和41年8月、当時、東北以北随一と言われた施設を常陸宮正仁親王殿下とともに、二度目は昭和50年7月、小樽市内で初めて開設された特別養護老人ホームやすらぎ荘を、そして三度目は



現育成院の娯楽室にて